



発行日
平成27年11月5日 第104号
林野庁 北海道森林管理局
釧路湿原森林ふれあい推進センター

雷別ドングリ倶楽部開催

10月7日(水)、第4回 雷別ドングリ倶楽部を開催しました。雷別ドングリ倶楽部の活動は、パイロットフォレストで「枝打ち」作業。
「枝打ち」といえば、節の無い価値の高い木材の生産を目的に、枝打ちのナイタやノコギリ、自動枝打ち機(エンジンジンの力で木を切り取る)に枝打ちをする(一部)を植栽木の下の枝と生枝の一部)を切り取る作業ですが、病害虫や火災の防除、通風の確保、林内の作業性向上といった効果も期待できます。
雷別ドングリ倶楽部 平成27年9月16日(実施)のキノコの観察会、10月10日(ツグチ(ラクマツ)を観察した)です。



ノコギリで「枝打ち」作業実施中

初回間伐実施前のカラマツ林、あり、ゾマツ林といえ、枝が無数にあり、容易でなく、周囲への注意を怠ると、枝で目を突く等のケガを恐れることがあります。
そんな作業環境なので、参加した皆さんには、作業環境を保護するためのヘルメット、作業用保護メガネ、作業用グローブを着用し、枝打ち作業を行なってもらうようにしました。
結果、枝を気にせず林内を歩ける、すっきりしたパイロットフロレストにそびえ立つ望楼に移動、秋の森林の展望を楽しみました。



「望楼」高さ24.4mあります

道民森づくり ネットワークの集い

10月18日(日)、札幌市、江別市、北広島市にまたがる野幌森林公園を会場に、森林の営みを楽しみ親しみやすく伝えるイベント「道民森づく

りネットワークの集い2016」が開催され、釧路湿原森林ふれあい推進センターも参加しました。
「えっ野幌?」と思った方もいらっしゃるのでは。
そうです。昨年までは、道庁赤れんが前庭で行なわれていたイベントです。
当センターは、森づくりエリア(登満別の森林)で行なわれた森林ガイダンスの案内人を務め、約1時間の散策コースで、樹木・野草等の解説を行ない、秋の森林を楽しんでもらいました。



「この木は・・・」と、ホオノキを前に解説中

は、釧路から列車で札幌に向かうと、今回、会場となった野幌森林公園

新札幌駅の手前付近から右側に見える新札幌の森、道立自然公園、北海道開拓の村等の施設もこの公園の中にあつたか？）国有林は、すべて山の中と思つていませぬか。野幌森林公園のように、都市の近郊にも国有林はあるんですよ。車の窓からは大きな緑の塊に見える野幌の森林ですが、平成16年に台風により大きな被害があり、跡地を再生させる「野幌森林再生プロジェクト」が石狩地域森林ふれあい推進センターにより実施されてい

秋の学校林活動

10月23日（金）、標茶町立中茶安別小中学校の学校林「るるんふおれすと」で「秋の学校林活動」が行われ、当センターも参加しました。この日、標茶町の最低気温はマイナス7度。冬を目前にして、今回の活動は、学校林の「冬囲い」。昨年は、吹雪や湿雪で被害が発生しているのを、備えは大切ですね。この作業のほとんどを、子ども達だけで行つていきます。上級生が下級生に指導しながら、作業を進めており、技術の伝承ができています。と感心している間に作業が終了しま

せした。技術の伝承で苦勞していませんか。是非、見習いたいものです。



冬囲い(上級生と下級生が一緒になって)

ここからが、当センターの定番となります。本日のお題は、「学校林に住む動物たち」というのも動物が子ども達の前に現れるわけでもないのですが、当センターの持つ、科学力を動員して準備をしました。自動撮影カメラの科学力とは？ これを使えば、たくさんの動物を映せると期待していたのですが、写っていたのは、タヌキとネズミだけでした。映像だけではつまらないので、ネズミ取りを仕掛け、ネズミも用意。

これらの教材に、動物と森林・林業との関わりについて説明です。林主役となつたのが、捕えたエゾヤチネズミとエゾアカネズミ。エゾヤチネズミは、植林した木を食べてしまつたが、このネズミは、枯れたものがあつた原因です。エゾアカネズミは、主にこのネズミを食べるが、中には、このネズミを食べず、食糧が乏しい中で、このネズミを食らなければ発芽しません。等の話をする。と、「このネズミ見たことある。」と子ども達は動物に興味があります。また、詳しいようです。エゾアカネズミ、タヌキ、キツネ等の話で盛り上がり、「皆で手入れをして、動物の住める学校林にしましょう。」と言つたところで、ちょうど時間となりました。

今後の予定

* 11月20日（金）
釧路湿原自然再生協議会
第15回 森林再生小委員会

* 12月5日（土）
釧路市こども遊学館
親子木工教室

* 管内の自然情報の収集や情報提供を行うて更新しておりますので是非ご覧下さい。

林野庁 北海道森林管理局 釧路湿原森林ふれあい推進センター

〒085-0825 北海道釧路市千歳町6番11

【IP】050-3160-5787 【TEL】0154-44-0533 【FAX】0154-41-7305

【E-mail】h_kusiro_f@rinya.maff.go.jp

【URL】http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html



国民の森林・国有林



当センターは、国有林をフィールドとして、北海道の多様な自然との共生に向けた自然再生活動に取組むNPO等の活動支援、森林環境教育等に携わる教育関係者の支援・技術指導等を行っています。